

# 「交通環境家計簿モニター」実施要領

交通環境家計簿モニターに選ばれた方は、以下のことを実行してください。

1. 4週間のモニター期間中、日々の交通移動で利用した**交通手段ごとの移動距離と所要時間をメモ**してください。  
未知の距離を測定するためにGPSロガーを使用します。  
GPSロガーの使い方は「**GPSロガーの取扱い**」をご覧ください。
2. メモした移動のデータを配布した「**交通環境家計簿**」(エクセルファイル)に記録してください。  
データを記入すると、自分が交通移動で排出したCO<sub>2</sub>の量などが判ります。  
●パソコンを使用されない方へ  
「交通環境家計簿用紙」(配付します)に、メモを書き写してください。  
用紙に載せている係数に、移動距離をかけると、CO<sub>2</sub>排出量が計算できます。
3. 次は、現状よりも**CO<sub>2</sub>排出量の少ない移動方法、ルート**が無いかを考え、実践努力してください。  
今まで、あまり利用されてこなかった、別の交通機関、別のルートを利用して、  
CO<sub>2</sub>排出量がどのくらい変わるものか、確認してみてください。
4. 前半2週間と後半2週間が終わったとき、データを記入した「**交通環境家計簿**」を **UNCCA 事務局に報告**してください。(合計2回報告することになります。)
5. **モニター終了後**やっていただくこと。
  - 「アンケート」への回答と「モニター体験感想」提出  
アンケート用紙はモニター終了時に配布します。
  - GPSロガーの返却
  - 「モニター体験記録報告会」への出席(2011年2月予定)

事務局では、実施状況や報告されたデータの取りまとめや解析を行い、順次「ホームページ」や「CO<sub>2</sub>見える化通信」を通じてお知らせいたします。

## (重要なお知らせ)

GPSロガーは、電源を入れている間の移動場所、移動速度などを全て記録しています。使用した後の、GPSロガーをそのままにすると、重要な個人情報が残っています。モニターが終了してGPSロガーを返却する前に取扱い説明書に従って**ロガーをリセットして軌跡データを消去**してください。

リセットの方法がよく解らない方は、ロガー返却時に当事務局で記録の消去を確認していただきます。

当事務局は、個人情報等の漏洩につながらないよう、返却されたGPSロガーのメモリーをただちに消去するようにしていますが、万全を期すためにご協力ください。